

産業建設常任委員会活動レポート

開催日時：令和4年5月24日（火）

開催場所：1・2号委員会室

建設水道部

1. 建設工事の発注・進捗状況について

（1）令和4年5月17日現在で、令和3年度（継続費分）と令和4年度の工事発注状況などの説明を受けました。

令和4年度分は発注計画件数で141件、金額で40億5223万8千円に対して、発注済は25件、1億9287万5千円との報告でした。

【主な質疑】

委員：大規模盛土造成地変動予測調査の委託業務を発注していますが、町民に対しての説明はどのように行っていますか？

担当：調査対象となっている地域には、調査内容等を個別に説明を行っています。調査結果については、概要版と住民説明会資料を委託業務の中で作成しますが、住民説明会の方法は現時点ではまだ決まっていません。

◎説明案件以外の所管部局への質問

委員：アスベストの事前調査が昨年度の大気汚染防止法改正により義務付けられています。建物の解体や改修でも調査してからの工事となりますが、町としては周知方法などどのように対応していますか？

担当：住民周知が徹底されていないようです。アスベスト調査や調査後のアスベストの処分などは建て主の負担となるため、町の広報やホームページなどにより住民周知を行っていきます。また、解体や改修工事は事業者が行うことがほとんどですので、事業者に対する周知、指導を徹底していきます。

2. 上下水道事業について

下水道事業及び簡易水道事業が地方公営企業法の適用に移行することとなり、令和5年4月1日から会計処理や組織体制などが変更となります。これにより、上下水道管路や施設などの資産状況の見える化や予算決算書類の内容変更などが行われます。利用者の皆さまの使用申込や支払いなどの手続きは、これまでと変わりありません。

経 済 部

1. 町営牧場の入牧状況の現地視察について

開陽台の町営牧場で9時半から約2時間に渡り、育成牛の入牧時の個体識別や消毒などの受け入れ態勢、牧場内の管理道路などを視察し確認しました。本年度は899頭の育成牛が受け入れされました。

2. 鳥インフルエンザの発生状況について

4月18日に野鳥の死亡個体が回収され、国立環境研究所で検査し、A型鳥インフルエンザウイルスの陽性反応が確認され、野鳥監視重点区域に指定されましたが、5月16日までに野鳥の大量死などの異常が確認されなかったことから、野鳥監視重点区域が解除されました。

【主な質疑】

委員：管内ではその他の発生はありますか？また、町内に養鶏場はありますか？

担当：他の1町で確認されたのみです。本町に養鶏場がないことも野鳥監視重点区域の解除につながったものと考えています。

3. 植樹祭事業について

3年ぶりに植樹祭が開催され183人が参加しました。森林公園内にアカエゾマツやクロエゾマツなど、5種類をそれぞれ300本で合計1500本が植樹されましたとの報告がありました。

4. その他の案件

以下について説明を受け了承しました。

- ・ 作況状況について
- ・ 空港利用促進について
- ・ 開陽台入込客数について
- ・ 学校法人岩谷学園について
- ・ 新型コロナウイルスへの対応について